NPO 法人 健康・生きがい就労ラボ ニュース

2025 11 月号

健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業 （担当：遠座・中江・古結）

健康・生きがい就労（以後 KIS 事業と略）及び自治体関連の進捗

■自治体 KIS 事業

◎宝塚市　10 月 2 日　コープこうべ店舗就労継続者等にインタビュー

11 月に昨年に引き続きコープ店舗求人に対する市民向け説明会を行うのに際し、昨年から継続して就労している体験者の声を紹介するため、コープ宝塚店、中山台店を訪問しました。

【就労シニア】・宝塚店 O さん　生鮮食品売場担当

（仕事内容：野菜の検品、袋詰めの値貼り、品出し）
週 3 日 8～12 時　1 年 2 か月勤務

〔コメント〕

当初 就労に不安があったが、トライアル期間があってとてもよかった。この歳になって社会参加できてありがたい。家にいて自堕落な生活になっていたが、また規則正しい生活になった。

10 か月目から食品加工もしている。使う包丁選びも先輩に教えてもらって、新しい仕事にステップアップできてうれしい。友人から“元気そう、顔もつやつやになった”と言われた。西宮市の友人から西宮にもあったらいいのにと言われている。

【宝塚店 店長】

自分は 6 月下旬に宝塚店に来たのでまだよくわかっていないところもあるが、年齢を感じさせずによく働いていただいている。コープでは新人導入に関し、ほったらかしにしないで部門責任者や先輩が丁寧に教えて一緒にやるスタンスでやっている。組合員とのコミュニケーションが取れるかどうかでレジなどもやってもらう。流通業はどこも人手不足だが、シルバー人材センターの方は“お試し”期間が無いのでリスクがある。KIS 事業はトライアル期間があるので雇う側にとっても良い。

【就労シニア】中山台店　E さん　商品の荷出し担当

（仕事内容：商品の品出し）
週 4 日　10～14 時　1 年 2 か月勤務

〔コメント〕

前職はデスクワークだったので、バックヤードから出入りする際大声で挨拶したり、荷出しにより力を使うので、体幹が鍛えられ、元気になってより体が健康になっているのを感じる。商品を出す順序や効率も考えるので、頭も使うことも良い。1 年経って陳列状況も良く分かってきて、組合員さんから商品について聞かれてもすぐに答えられるようになり、" ありがとう” と言われるのがうれしい。

【中山台店 店長】

陳列商品が無くなりかけているなど自分で状況判断して動いてくださり、非常に助かっている。高齢者だからと言って特別な配慮はしていない。いろんな経験をされているので重宝している。なくてはならない存在。

【コープこうべ第 1 地区本部長】

人手不足の中で、KIS 事業はありがたい仕組み。自分は 2014 年からコープの地域共生部門で「健康・孤立・経済」が高齢社会のポイントであると思い至った。高齢者にとって「人の役に立つ」「感謝される」ことの効果は非常に大きい。

若い人は“風邪をひいたら休む”スタンスだが、高齢者は“風邪をひかないようにする” スタンス。学生バイトを雇うより高齢者の方がよい。コープの中には時代の変化がわからず、高齢者雇用に難色を示す役員もいるが、現場の声を店長を通じて今後も上層部に届けていきたい。

このように KIS 事業は、就労するシニアにも、受け入れるコープこうべの現場でも喜んでいただいているようです。ますます導入していただける職域を拡大できればと考えています。

NPO 法人 健康・生きがい就労ラボ ニュース

2025 11 月号

◎柏原市
10 月 23 日　市民向け説明会にて講演とサポートを実施
　昨年に引き続き 2 回目の柏原市 KIS 市民向け募集説明会が JR 柏原駅前のアゼリア柏原にて開かれ、３法人６事業所（求人数計 10 人）、高齢市民 27 人参加の中、高齢期に働くことの意義について約 30 分の講演を行いました。今回初めて病院から作業療法補助として手芸、ビーズ、書道、絵画等の趣味・特技を活かしてのお手伝いをしてもらいたいとの求人がありました。

◎岸和田市
10 月 27 日　市民向け説明会にて講演とサポートを実施
　泉州地域初となる KIS 市民向け募集説明会が岸和田市役所職員会館 2 F 大会議室で開かれ、4 法人 8 事業所計 16 人の求人に対し高齢市民 23 人が参加の中、高齢期に働くことの意義について約35分の講演を行いました。ハローワーク岸和田担当者から「この求人は世間に出回っていないこの説明会の参加者のみが応募できるもので早い者勝ちであるからこのチャンスを活かして欲しい」との説明もあり、説明会後半の各法人ブースはどこも盛況で延べ 26 人の方が熱心に詳細の説明を聴かれていました。

◎高槻市
　10 月 29 日市民向け説明会にて講演とサポートを実施
　高槻市今年 2 回目の市民向け募集説明会が市役所 15F 大会議室で開かれ、6 法人 6 事業所（求人数計 13 人）の求人に対し高齢市民 28 人参加の中、高齢期に働くことの意義について約 30 分の講演を行いました。どの事業者ブースもまんべんなく訪れる参加者があり各ブース訪問者は延べ 35 人にのぼり、そのうち男性が 15 人と 43%ありました。

◎大阪市西区
10 月 29 日　西区役所保健福祉課課長と課長代理に大阪府と KIS 事業を説明
万博ガスパビリオン有償ボランティア活動に参加された高齢区民のプチ就労に対するニーズが大きかったため、西区役所からの要望で大阪府福祉部の KIS 普及担当者と一緒に KIS 事業の詳細を説明に伺いました。区保健福祉課は人手不足で大変な中ですが、課長代理は翌日の池田市市民向け募集説明会を見学されることになりました。

◎池田市
10 月 30 日　市民向け説明会にて講演とサポートを実施
　池田市で初となる市民向け募集説明会が中央公民館３F ホールで開かれ、２法人２事業所（求人数計 ６人）の求人に対し高齢市民 21 人参加の中、高齢期に働くことの意義について約 30 分の講演を行いました。他市に比べ男性が約半数と多く、２事業者ブースとも特に男性が熱心に詳細について聴かれていたのが印象的でした。

■万博ガスパビリオンでの高齢者の活動共同研究

　パビリオンでサポートを行う高齢者 18 人に対しバイタルデータを 70 日間計測するという大阪大学医学部ほかとの高齢者転倒予防共同研究活動が 10 月 12 日に終了しました。共同通信社 (10 月 9 日電子版)
血圧常時測定で労災リスク検証　万博で働く高齢スタッフが協力 |47NEWS（よんななニュース）
https://www.47news.jp/13269411.html
で報道されたほか、共同通信社よりの配給により、北海道新聞、岩手日報、東京新聞、中日新聞、京都新聞、西日本新聞、沖縄タイムスなど全国 44 紙にも本活動の記事が掲載されました。

47 NEWS　52新聞社と共同通信のよんななニュース　今日は何の日？　2025年11月7日（金）
トップ　速報　都道府県　47リポーターズ　社会　政治　経済　国際　スポーツ　科学・療
高市政権　大谷翔平　クマ被害　トランプ2.0　イスラエル　ウクライナ　おくやみ　文化・エンタ
【速報】NY円、153円16～26銭　22時45分　【速報】盗撮未遂疑いで福島県警巡査長逮捕　21時29分
CRITEO広告の停止　について報告　Ad choices
経済＞大阪・関西万博
科学・医療＞医療健康｜共同通信
血圧常時測定で労災リスク検証　万博で働く高齢スタッフが協力
血圧を常時測定できる手首装着型の小型機器＝8月、大阪市此花区の夢洲
2025年10月09日 15時25分　共同通信
血圧を常時測定できる最新の小型機器を活用し、大阪ガスグループや大阪大などの研究チームが、大阪・関西万博 のガスパビリオンで働く高齢者の血圧変動と労働災害リスクの因果関係を検証している。血圧の変動は脳卒中や転倒につながるため、危険を減らす方法を模索し、高齢者が安心して就労できる仕組みづくりを目指す。
機器は手首装着型で、医療機器を手がけるArblet（アーブレット、東京）が開発した血圧演算プログラムと連動している。従来の方法では一定時間の静止が必要だが、この機器は日常生活の中で連続して計測できるのが特長。拍動ごとの血流量など、3種類のセンサーで得られるデータから算出する。
関西万博
共同通信のニュース・速報一覧

NPO 法人 健康・生きがい就労ラボ ニュース

2025 11 月号

11 月の予定

5 日（水）宝塚市 KIS 市民向け説明会（コープこうべ編）
6 日（木）羽曳野市 KIS 事業者説明会
7 日（金）宝塚市福祉大会
8,9 日（土・日）応用老年学会大会（仙台）
12 日（水）泉南市役所 KIS 説明訪問
13 日（木）三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティングインタビュー対応（宝塚市役所）
15 日（土）田渕准教授（生涯発達心理学者）　フレミラ訪問同行
21 日（金）宝塚市協働のまち推進会議
21 日（金）摂津市 KIS 事業所向け説明会
27 日（木）長寿科学振興財団助成金最終審査（東京）
29 日（土）高齢者就労について講演（中京修猷会・名古屋）
など

啓発・研修事業分野（担当：山口・山本・大林）

【フレミラ宝塚】
初めてのスマホ　Android コース
《10/2》「Google マップ②」「リスクに備える」 講師：大林
この日は「Google マップ」の 2 回目、ストリートビューを使って、いろいろな景色を見てみました。自宅の周辺やフレミラ宝塚から売布神社駅までの道のりを進んでみたり、東京タワーやグレートバリアリーフなど世界の名所にも“旅行気分”で出かけました。
後半は「リスクに備える」として、スマホのセキュリティ対策や詐欺メールについて学びました。シニアは詐欺のターゲットになりがち、くれぐれも注意していただきたいと思います。

《10/9》「乗換案内①」 講師：大林
「乗換案内」アプリを学習しました。アプリをダウンロードし、インストールの際に必要な認証コードの入力練習も行いました。その後、出発地や到着地を設定して、時刻や運賃、乗換方法などを調べる練習をしました。
操作に慣れるよう、チューターの手助けで出発地、到着地を変えて繰り返し練習しました。

《10/16》「乗換案内②」 講師：大林
前回に続いて「乗換案内」の使い方の練習を行いました。チューターと一緒に繰り返し操作し、使い方を確認しました。さらに、Google マップと組み合わせて、目的地近くの駅を地図で調べ、乗換案内で行き方や時間を確認する方法も学びました。
生活のお助け便利アプリとして、ぜひ使いこなしていただきたいと思います。

《10/23》「相談会」
この日は「相談会」、今まで習ったことを思い出しながら、各班のチューターに質問したり、復習をしたりしました。その場では覚えたつもりでも、自宅に帰ると分からない方が多く、何度でも遠慮せずに聞いて、しっかり覚えていただきたいと思います。
また、次回の課外実習（中山寺）についての説明も行いました。Google マップを使ってのプチ遠足、お楽しみとして現地で答えを探す「中山寺クイズ」も用意しています。

《午後のスマホ相談会》 10/2　10/16　10/23
午後のスマホ相談には 10/2=８名 10/16=12 名 10/23=12 名の参加がありました。
回を重ねるごとに参加人数が増え、チューターも 4 ～ 5 名体制としました。
レベル分けしたグループで質問や疑問を共有し、習ったり雑談したり、和気あいあいと進めています。参加の皆さんの笑顔が多く、チューターも嬉しく感じる時間です。

【川西多田地区】
《10/9》 スマホ相談会 5 回目　　相談員：大林（茂）・矢野・山本
第 5 回目の相談会には 8 ～ 9 名が参加されました。
ついつい長くなる相談が多く、待ち時間に工夫の必要ありと感じました。
寄せられた相談やこちらから提案して教えた内容は下記の通りです。

NHKone のログイン　Google レンズ　QR コード　LINE 操作あれこれ（電話・友だち追加等）Google 音声検索　機種の買い替え・料金コースについて　電話連絡帳の登録・見方　ダウンロードしたファイルの見つけ方　Instagram・X の見方　PayPay ポイントについて　au サービスアプリの設定

2025年11月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
はじめてのスマホ講座 Androidコース	フレミラ宝塚	11月6日	10:30-12:00	課外（Googleマップで中山寺へ）
		11月13日	10:30-12:00	遠足の計画
		11月20日	11:00-13:30	遠足
		11月27日	10:30-12:00	スマホカフェ（写真整理）
スマホ相談会 （6回目）	川西緑台第2自治会館	11月27日	14:00-16:00	緑台地区で申し込まれた方に実施